



## 校正証明書

依頼者	山梨大学医学部附属病院
住所	山梨県中央市下河東1110
品名	デジタル温度計
型式又は性能	本体：0572 9262 センサ：0602 5793 目量：0.1 °C 温度センサの種類：K熱電対 外径：1.0 mm 長さ：500 mm
製造番号	本体：62832206/103 センサ：53502
製造者	株式会社 テストー
校正項目	温度
校正方法	JQA校正要領書による（文書番号E534607）
校正結果	次頁以降のとおり
校正年月日	2024年4月25日
校正実施場所	愛知県北名古屋市沖村五反22番地 一般財団法人 日本品質保証機構 中部試験センター 熱学計測課校正室

校正結果は以上のとおりであることを証明します。

2024年5月2日

愛知県北名古屋市沖村五反22番地  
一般財団法人 日本品質保証機構  
中部試験センター

所長 中嶋 大介



この証明書は、国内または海外の国家標準にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。書面による承認なしに、この証明書のカラーコピー及び一部分のみを複製して使用することを禁じます。日本品質保証機構 中部試験センターは、A2LA (American Association for Laboratory Accreditation) によってISO/IEC 17025:2017に基づく校正機関として認定されています。

## 校 正 結 果

校正値(°C) (標準の値)	指示値(°C)	拡張不確かさ(°C)	備考
-90.0	-88.8	0.8	
-80.0	-79.0	0.8	
-70.0	-69.3	0.8	

校正の不確かさ:

拡張不確かさは、包含係数  $k=2$  から決定したもので、約 95 % の信頼の水準をもつと推定される区間を定める。

校正条件:

- ・校正は、標準器との比較測定により実施した。
- ・センサは、ソケット "1" に接続した。
- ・温槽へのセンサ挿入深さは、約 300 mm とした。
- ・校正に使用した温槽  
-90 °C ~ -70 °C の温度目盛の校正には、低温槽を使用した。
- ・校正を実施したときの校正室の環境条件  
温度 22 °C  
湿度 58 % ~ 61 %

使用した標準器等

(品 名)	(製造者)	(型式又は性能)	(製造番号等)
デジタル温度計	FLUKE / 株式会社 ネットシン	1524 / NR-351	3470063 / 4808507-001

特記事項：校正品の受領後、修理及び調整を行わず校正を実施した。

以 上